



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは
こうへい
山田耕平
です

2022.11.17 No.462

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを

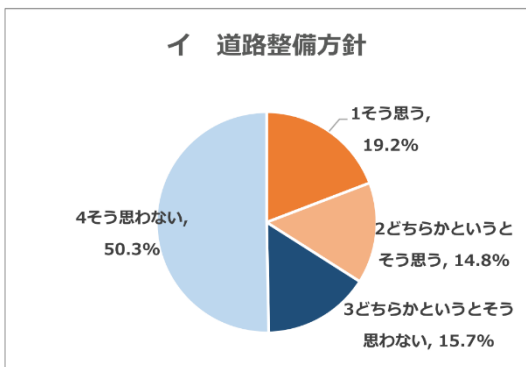
ご活用下さい



都市計画マスタープラン骨子案

都市計画道路見直し意見続出 大幅修正へ

寄せられた住民意見の内、道路整備部分



第3回定例会の開会直前、杉並区はまちづくり基本方針（都市計画マスタープラン・以下、都市マス）骨子案への住民意見募集結果を公表。10月1日から17日までの短期間に549件にのぼる住民意見が寄せられたことが明らかとなりました。

党区議団は寄せられた全ての意見を分析したところ、都市計画道路整備や駅前再開発の見直しを求める声が大多数であり、区長選挙で大きな争点となった西荻窪地域の補助132号線や西荻窪駅前再開発への懸念の声、見直しを求める声は129件にもものぼりました。

西荻の道路計画・再開発 見直しを求める声多数

10月16日より杉並区議会第3回定例会が開会しました。本定例会では、高過ぎる国民健康保険料の引き下げ、児童館再編の中止と見直し、都市計画マスタープランと都市計画道路整備の見直しを求め、一般質問します。

寄せられた区民意見



骨子案の修正版



一方、既に事業認可された補助132号線の一期区間（青梅街道側から半分の区間）等については、事業を進めることも示されている等の課題もあります。

隣接自治体の武蔵野市では、「都市計画マスタープラン（部分改定）」を「必要に応じ実施」「市民参加」と位置付けています。杉並区においても同様の取り組みを深め、住民参加によるまちづくりの検討を徹底するよう求めます。

事業認可部分も見直しを 一般質問でも求める

岸本区長は全ての意見に目を通し、都市計画道路事業を推進する方向性を見直し、骨子案を大幅に修正しました。

住民の切実な声を骨子案に反映したことは、田中・前区政時代には考えられなかったことであり、大いに評価するものです。

杉並区民アンケート開催中!

新型コロナ禍や物価高騰により住民生活に大きな影響が出ています。みなさんのくらしの実態を教えてください。

webでの回答はコチラ



区議団アンケートに寄せられた声

- 最低限のくらしです、もう少しゆとりをもって暮らしたい。
- 食べ物の値上げが一番家計に響いています。
- 家賃、光熱費以外だと2, 3万円しか残らず苦しい。
- 売上げ減少、生活にならないレベル、家賃が苦しい。